

(一財)鳥取県労福協 第280号

題字 柴山抱海書

もくじ



第280号 もくじ

西部労福協 理念・歴史リーダー養成講座開催報告	…2
事業団体総会・総代会報告No.1	…3
東日本大震災を風化させないために ～全労済の取り組み～	…4～5
事業団体総会・総代会報告No.2	…6
鳥取県労福協新役員のご紹介	…7
みなくるからのお知らせ	…7
労働・経営・行政が連携 「THE社会人」ミニ冊子を発行しました	…8
中国ろうきんからのお知らせ	…8

労福協中部支部 第9回労福協まつり 関金滝川親水公園で盛大に開催しました!!

大変暑い日となりましたが、会場は700名を越える参加者で賑わいました。開会行事後に、恒例の○×クイズ、マスつかみ、お楽しみ抽選会が開催され予定通りの進行となりました。マス、イフナ、ヤマメを大人も子どももたくさん捕まえて、中には、59cmの大物をゲットされた方もありました。さらに、ワークライフバランスの啓発、大山乳業や小規模作業所の出店、今年は抽選会の本数も増やし、最後の最後まで盛り上がった「労福協まつり」となりました。

(中部支部事務局)

◆西部労福協◆

労働者福祉運動の理念・歴史リーダー養成講座 開催

開催日 2013年8月23日～24日

場所 岡山後楽ホテル（岡山市）

受講生 27名

目的

21世紀に対応しうる新たな労働者福祉運動の構築に向け、労働者福祉運動の理念・歴史を伝承し、職場・地域で運動を担うリーダー育成を図ることを目的に開催されました。



グループに分かれた分科会の様子

通信 中国労働金庫 職員研修会の報告

鳥取支店 中島一彦 支店長より寄稿

(参加者 講師 佐藤 亮太さん)

西部労福協研修会に鳥取支店より佐藤職員が参加し、職場での報告会と今後の活動に役立てていくことを目的に店内研修を実施しました。

労働者福祉運動の歴史を学び、労金創設に際しては、名称を「労働銀行」ではなく「労働金庫」とした理由など意義深い話等もあり、将来の労働者福祉の担い手を養成するという点では、大変有意義な研修会であったと感じました。

また、参加者の多くが若手だったせいもあるのか、自県や他県の労福協の活動を知る機会が少ないと感じていましたが、それを解消するためにも今回のような研修会は大いに役立ったと報告がありました。

今回の報告を受け、次代を担う若い世代がこのような機会に積極的に参加し、労働運動・労働者福祉運動の理念や歴史を理解し、それを日々の業務や組合活動に活かしていくことが重要であると確信しました。

米子支店 安部泰夫 支店長より寄稿

(参加者 講師 安倍 貴裕さん)

米子支店では、2013年度西部労福協主催労働者福祉運動の理念・歴史リーダー養成講座に、今春入庫した安倍職員を派遣しました。

彼には、米子支店着任後、労福協の活動や労働者福祉運動について伝え、出来るだけ多くの地域活動への参加や活動している方との交流機会を持てるようにしていました。

今回受講から帰り、支店内研修の講師として養成講座の報告と、この研修から学んだこと、これから自身が労働者福祉活動をどう考え、どう活動していくかを自分の言葉で表明してくれました。

彼は、現在金融業務習得で日々がんばっているところです。この2日間の研修が将来労働者福祉活動の担い手として成長するための貴重な時間に必ずなるだろうと、彼の話を聞き終え強く感じました。



中国ろうきん

中国労働金庫第10回通常総会開催

「助け合う、気持ちをつなぐ金融機関」をめざして
～もっと、ずっと、つながる ろうきん～
=すべての議案が承認される=



中国労働金庫の第10回通常総会が6月25日（火）午後1時より、臨時代議員ほか199会員（委任会員2,395会員、合計2,594会員）出席のもと、広島市のホテルグランヴィア広島において開催されました。

金尾理事長は挨拶で、会員・関係者への日頃の感謝を述べ、2012年度の事業経過の報告と第4中計の柱としている「ろうきんを利用することで社会に貢献できる仕組み」に基づく取組みについて報告しました。



次に次世代システムへの円滑な移行、それを踏まえた今後の収益見通し、新本店ビルの建設等、将来に向け、基盤整備を図っていく旨述べました。また、創立10周年記念事業として行う各種取組みの成功に向け、役職員一丸となって邁進する決意を表し、会員、利用者、関係組織へのご協力をお願いしました。役員改選期でしたが、鳥取県関係では、福田光明常勤理事、小椋昌美理事が継続承認を受け、すべての議案が承認されました。

鳥取医療生協

鳥取医療生協 第69回通常総代会



鳥取医療生協は第69回通常総代会が6月15日（土）さざんか会館で開催されました。

来賓はじめ、総代、役職員317名の出席により、提案された9つの議案と5つの報告が満場一致で可決承認されました。

守山組合長は開会のあいさつで、「医療生協は医療や介護、健康や生活に関わること等、様々な問題を班会に持ち寄り、知恵を出し合い、解決への道を見出し、皆で協同して行動し、進めていくための組織です。」と医療生協の立場を確認したあと、①アベノミクスと私たちの暮らし②戦争と平和、憲法について、自身が経験した若桜での出来事を紹介しました。その上で「私たち、医師・看護師など医療現場で働くものは、命を脅かす戦争政策には絶対反対の立場です。皆さんにぜひお願いしたいのは、地域の班会やご家庭でもおおいに平和・憲法の問題について話し合っていただきたいと思います。」と出席者全員へ呼び掛けました。

その後、2012年度活動のまとめと事業報告、2013年度活動方針と事業計画、第8次長期計画策定を一括提案したあと、議案を深める立場から5名の総代と職員より「支部・事業所の特徴的な取り組み」が報告されました。

最後に「私達は、憲法が保障する『平和主義、幸福追求権、生存権』を暮らしに活かし、健康で安心して長生きできるまちづくりをすすめています。2013年度は第8次長期計画スタートの年。私たち総代会参加者は、活動方針実践の先頭に立って奮闘しましょう。」のアピールを満場の拍手で承認しました。



東日本大震災を風化させ

I. 共済金をお届けするために…共済金1,241億円の支払い

○被災受付件数約150,000件 損害調査が必要な件数約137,000件 全国の職員延べ約6,000人を被災地へ派遣
引き続き被災受付のご案内を呼びかけ、「最後のお一人まで」、共済金・見舞金をお支払いする取り組みを全力ですすめてまいります。

II. 教訓を活かした活動の展開

- 「読み聞かせリレープロジェクト」…被災地の復興支援、義援金の取り組みや被災した子どもたちの心のケア
- 「ぼうさいカフェ」…組合員の防災・減災意識を高める啓発活動の全国展開
- 「住まいと暮らしの防災・保障点検活動」…生活再建準備のための取り組み

I. 共済金をお届けするために…『最後のお一人まで活動』

福島原発の影響による立ち入り禁止区域の解除にともない、この地域での被災住宅の損害調査を開始しました。全国から職員を現地に派遣します。また、請求のない組合員の皆さんに対して全労済から働きかけ、共済金の受け取りもれのないようにするために、「最後のお一人まで」共済金をお届けする活動をすすめます。

東日本大震災共済金お支払い状況（2013年7月31日現在）

地震等災害見舞金	191,950件	41,150,143,595円
自然災害共済	93,846件	77,039,839,215円
慶弔共済	52,576件	880,787,000円
生命系共済	1,148件	5,108,542,849円
合計	339,520件	124,179,312,659円

【感謝・激励の声】

■連絡したらすぐに来てくれた。たいした被害でないにもかかわらず、こちらが気づかない程度の傷も見つけていただくなど、隅々まで丁寧に見ていただいた。遠方から応援に来ているとのことでしたが、感じの良い対応で好感が持てた。（宮城県）

■火災共済しか加入していなかったが、思っていた以上の見舞金がすぐに振り込まれた。修理を終えたら自然災害共済へも加入したい。（茨城県）

■家が津波で流されてしまったが、電話をしたところ「体に気をつけてください」と何度も言っていただいた。気が滅入ってしまいそうだったが、生活の建て直しに向けて、ようやく一步を踏み出す勇気をいただいた。親身な電話応対に感謝します。（岩手県）

II-1. 被災者的心のケアのために…『読み聞かせリレープロジェクト』

被災地や避難者の子どもたちの心のケアと健全育成を目的に、2012年11月より岩手・宮城・福島・東京で行ったプロジェクトです。

ひとときの間絵本の世界に浸り、夢中になってくれたらと願い実施しました。36カ所2,551人の子どもたちの笑顔をリレーしました。



読み聞かせの一場面



笑顔がいっぱいの参加された皆さま

ないために…

全労済の取り組み

II-2. 防災・減災意識の向上のために…『ぼうさいカフェ』

地震や台風・豪雨など、いつどこで大災害が発生するかわかりません。

組合員と家族の大切な「命」と「暮らし」を守るために、防災に対する意識の継続・向上、日ごろからの備えをご準備いただくため、誰でも気軽に参加できる体験型防災教育プログラムを「ぼうさいカフェ」として展開しています。

全労済鳥取県本部においても今年度は「ぼうさいカフェ」を積極的に展開します。

※下記の『ぼうさいカフェメニュー例』をご参照ください。



—ぼうさいカフェ— 内閣府が推奨する国民向けの防災意識啓発の取り組みで、「お茶を飲みながら気軽に防災について学ぶ」との主旨から「ぼうさいカフェ」と名づけられました。

《ぼうさいカフェのメニュー例》

1. サバイバル・メシタキ (サバメシ) 炊飯中

ライフラインがストップした状況下で、身近にあるアルミ缶と牛乳パックを使い、炊飯するという体験型プログラムです。



試食中



2. キッズぼうさい迷路



避難姿勢をとりながら防災に関するクイズに回答し、ゴールを目指すプログラムです。

3. ストローハウス



ストローとクリップを使用し、組み立てます。地震時の建物の揺れや耐震性について学ぶプログラムです。

II-3. 生活再建準備のために…『住まいと暮らしの防災・保障点検活動』

防災に関する意識向上と生活再建のための住宅・家財の保障の点検・見直し活動を通じ、後悔しない防災準備・保障の確保のお手伝いをします。

具体的には、防災・保障アンケートを通じ、防災知識の提供や必要保障額のご案内の中、保障相談を実施する活動を展開しています。

さらに住宅保障のほか、医療保障・遺族保障・自動車関連補償などについても、組合員の皆さまの立場に立ち親身になって、保障相談を承っていますので、お気軽にご相談ください。

全 労 濟**鳥取共済第61回通常総代会
全労済鳥取県本部第4回代表者会議**

役員就任あいさつ

2012年度事業報告、2013年度事業計画などを承認いただき、2013年度の活動がスタートしました。

新任本部長 奥田剛
常勤役員 執行役員 木岡繁男

2013年度も組合員の皆さまの立場に立った「1万人との対面・対話運動」を展開しますので、引き続き全労済鳥取県本部の事業活動へのご協力をお願い申し上げます。

役職員一同

■とき：2013年7月30日（火）

■ところ：全労済鳥取県本部5階大ホール

2013年度全労済地域貢献助成事業

総代会に先立ち対象団体となった「コントリビューションの会（智頭町）」への目録贈呈を行いました。

鳥取県生協**鳥取県生協 第63回通常総代会**

6月18日（火）鳥取県立倉吉未来中心小ホールにて、第63回通常総代会が開催されました。議案書に基づいて3つの議案が提案され、参加総代228名（実出席96名、代理出席1名、書面出席131名）により採決が行われた結果、すべての議案が賛成多数により可決されました。

**《可決された議案については、以下のとおりです》**

- 第一号議案 2012年度事業報告・決算・剰余金処分案承認の件
- 第二号議案 2013年度事業計画・収支予算案決定の件
- 第三号議案 役員報酬決定の件

**2013年度に
取り組むこと**

1. 生協の事業や活動をお知らせする取組みを強め、地域で生協への理解や参加を広げます。よりいっそう地域のネットワークづくり（行政、NPO、他協同組合等）を意識的に進め、安心して暮らせる地域づくりにむけ取組みをすすめます。
2. 食とくらしの安全・安心を組合員とともにすすめ、商品・サービスの継続的な改善と充実強化を図り、普段のくらし応援の取組みを一層強めます。
3. 多くの組合員や家族の参加が広がる取組みの推進と、多様な関心やニーズに基づく自主的・自発的な活動の広がりを目指します。
4. 事業経営の健全性を高め、組合員や地域社会に信頼され支持される運営に努めます。

「第21回鳥取県せいきょうまつり」開催のご案内

- 日時** 2013年10月27日（日）10時～14時（雨天決行）
会場 コカ・コーラウエストスポーツパーク（布勢運動公園）親水広場一円
内容 各生協・関連業者による展示・販売のほか白兎跳神イナバスター☆ショーなどの上演

せいきょうまつり…

鳥取県内の生活協同組合が参加する「鳥取県生活協同組合連合会」が主催し、組合員還元活動などを目的として毎年開催しています。盛りだくさんの内容で毎年大好評です。皆さまのお越しをお待ちしております。

○県生協、全労済、医療生協、労金が出店します。

鳥取県労福協 新役員のご紹介

鳥取県労福協 第2回評議員会を9月18日（水）16時より、鳥取県労働会館2階に於いて開催し、役員変更が決議され、新役員が決定しましたので、お知らせ致します。

鳥取県労福協 評議員名簿（評議員7名）

役職	名前（組織・職業名）
評議員	本川 博孝（自治労）
	松崎 浩哉（全日通）
	西川 真也（電機連合）
	中 康昌（高教組）
	木岡 繁男（全労済）※新任
	山内 功（弁護士）
	坂野 真理（医師）

ご退任の方々

評議員 中野 敦（全労済） Thank You
 理事 小東 照久（全労済）
 " 福田伸一郎（県生協）
 " 米田 成利（医療生協）
 " 森脇 一也（東部支部）



鳥取県労福協 理事・監事名簿

（理事10名・監事2名）

役職	名前（組織名）
理事長（代表理事）	前田 厚彦（連合鳥取）
副理事長	佐貫 馨（連合鳥取）
	福田 光明（中国労金）
	奥田 剛（全労済）※新任
専務理事（業務執行理事）	小泉 俊一（労福協）
理 事	山本 謙二（県生協）※新任
	桑原 忠章（医療生協）※新任
	保木本 淳（東部支部）※新任
	平信 憲一（中部支部）
	遠藤 憲二（西部支部）
監 事	藤田 雅志（連合鳥取）
	木曾 弘己（中国労金）

鳥取県中小企業労働相談所

みなくる



働きはじめる
あなたへ
(THE 社会人 基礎編)

鳥取県労働局
一般社団法人 鳥取経営労働協会
日本労働利権結合連合会鳥取県連合会
一般財団法人 鳥取県労働者福祉協議会

1 がん患者労働相談ワンストップサポートに参加

病院内の「がん相談支援センター」へ労働相談員を派遣

がん相談と労働相談をワンストップで提供、10月より開始



病院名	相談日	相談時間
鳥取県立中央病院	第1金曜日	14:00～16:00
鳥取市立病院	第3金曜日	"
鳥取県立厚生病院	第4火曜日	"
鳥取大学医学部附属病院		随時
米子医療センター		

2 THE 社会人 基礎編が完成

「THE 社会人」をとても分かりやすくして「基礎編」として作成、高校3年生に配布予定

3 THE 社会人 2013年度版 近日完成

4月の法改正を加筆し、内容をさらに充実「THE 社会人」がご入用の方は「みなくる」へご連絡ください

～労働・経営・行政が連携～

高校生向け“働くことの知識やルール”を
解説した冊子を発行しました。

労働者の働く義務と権利を、若者（高校生）へわかりやすく解説した情報冊子を提供し、早期離職の防止につなげることを目的として発行しました。

労働者側から連合鳥取事務局長、経営者側から経営者協会の専務理事が掛け、県教育委員会が賛同し作成しました。作成は、鳥取県労福協発行の「THE 社会人」をベースとしマンガカットを多用し、より見やすくしてミニ冊子を完成しました。

完成報告を9月18日に行いました。



日本海新聞掲載
2013年9月19日



鳥取県知事への報告



左から 経営者協会 宮城専務、連合鳥取 五十嵐会長
鳥取県 平井知事、鳥取県労福協 前田理事長
教育委員会 山根参事監

鳥取県教育長への報告



県教育委員会 横濱教育長（右から2人目）

**（ろうきん）の
有担保住宅ローン
固定金利選択型
10年ものの金利を
引き下げました！**

2013年10月から!
マイホームの購入日
他金融機関住宅ローン
からの借換えに!

**10年もの
適用金利
年利
1.30%
~3.30%（基準金利）**

**5年もの
適用金利
年利
1.45%
~2.75%
%（基準金利）**

**3年もの
適用金利
年利
0.95%
~2.70%
%（基準金利）**

表示金利は2013年10月1日現在

（ろうきん）とのお取引等により、基準金利から金利を差し引かせていただきます！
金利は毎月見直しますので、くわしくはホームページでご確認いただくか、（ろうきん）までお問い合わせください。

お申込条件・商品内容

- ご融資限度額／最高 5,000 万円
- ご返済期間／3年以上(5年ものは5年以上、10年ものは10年以上)35年以内
- お使いみち／住宅取得関連資金、他金融機関住宅ローンからの借換え
- お申込条件／前年の税込年収 150 万円以上の方、勤続年数 1 年以上の方（ただし、当庫の担保評価額によってお申込条件は異なります）
- ご返済方法／元利均等毎月返済または毎月・ボーナス併用返済
- 担保／融資対象不動産（原則として第一順位の抵当権を設定します）
- 手数料／不動産担保取扱手数料として 31,500 円 ●保証料／（一社）日本労働者信用基金協会●保証料／新規ご利用の方は、全額ろうきんが負担（実質無料）

※お借入れ当初の特約期間中は固定金利となります。3年ものについては、お借入れから10月1日を3回経過した翌年の2月末までを特約期間とします。5年もの、10年ものについてはそれぞれ同様に5回、10回経過したと読み替えてください。※特約期間終了後は、お借入当初にご契約いただいた固定金利の特約期間で再特約（自動更新）となります。※特約期間終了時に（ろうきん）よりご案内しますので、特約期間等の契約変更を希望される場合は変更契約書等をご提出いただけます。他の固定期間または変動金利型（金利フライムレート連動型）に変更できます。※お客さまのご負担で任意の火災保険（共済）に加入していただけます。なお、融資条件により火災保険（共済）に第1順位の質権を設定する場合があります。※審査の結果、ご融資できないなど、ご希望に添えない場合がございますので、あらかじめご了承ください。※店頭に説明書をご用意しています。

鳥取支店 ☎(0857)23-1241
米子支店 ☎(0859)22-1200
倉吉支店 ☎(0858)23-2441

ローンセンター鳥取 ☎0120-25-3655
ローンセンター米子 ☎0120-35-6475

【営業時間】平日 9:00~18:00 土曜・日曜 9:00~17:00

【休業日】祝休日・年末年始

中国ろうきんコールセンター ☎0120-86-3760
【受付時間】平日 9:00~19:00
土・日・振替休日 9:00~17:00

【休業日】祝日・年末年始

ネットでローン仮申し込みが
できます！

中国ろうきん

R 生活応援バンク
ろうきん

検索

発行責任者 前田厚彦 編集責任者 小泉俊一
発行日 二〇一三年一〇月 発行 鳥取市天神町三〇番地五（一財）鳥取県労働者福祉協議会 第280号
編集委員 篠雅人・朝田雅伸・中村勝・谷口美紀
TEL (0857)21-7141-88